

# Ruby

# 開発環境構築

**Kuniaki IGARASHI**

**2013.3.24**

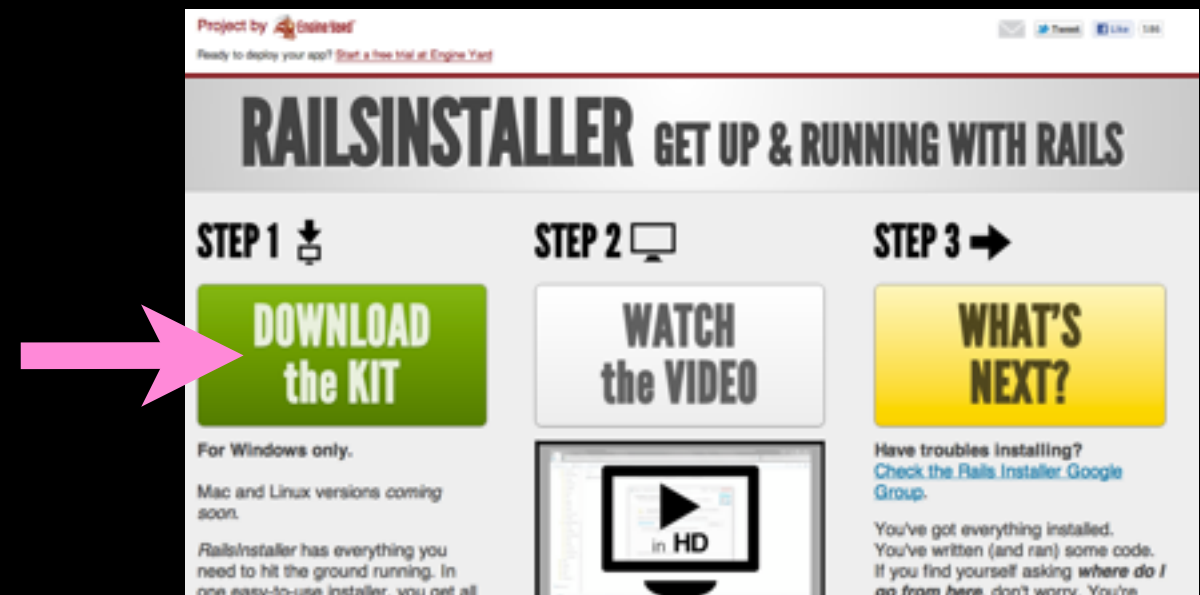
# 主なRuby環境の構築方法

- **Rails Installer (Windows and Mac)**
- **VirtualBox Ubuntu image**

# Rails Installer

# RailsInstaller (Windows and Mac)

- Railsインストーラーを  
Download, Install  
<http://railsinstaller.org/>



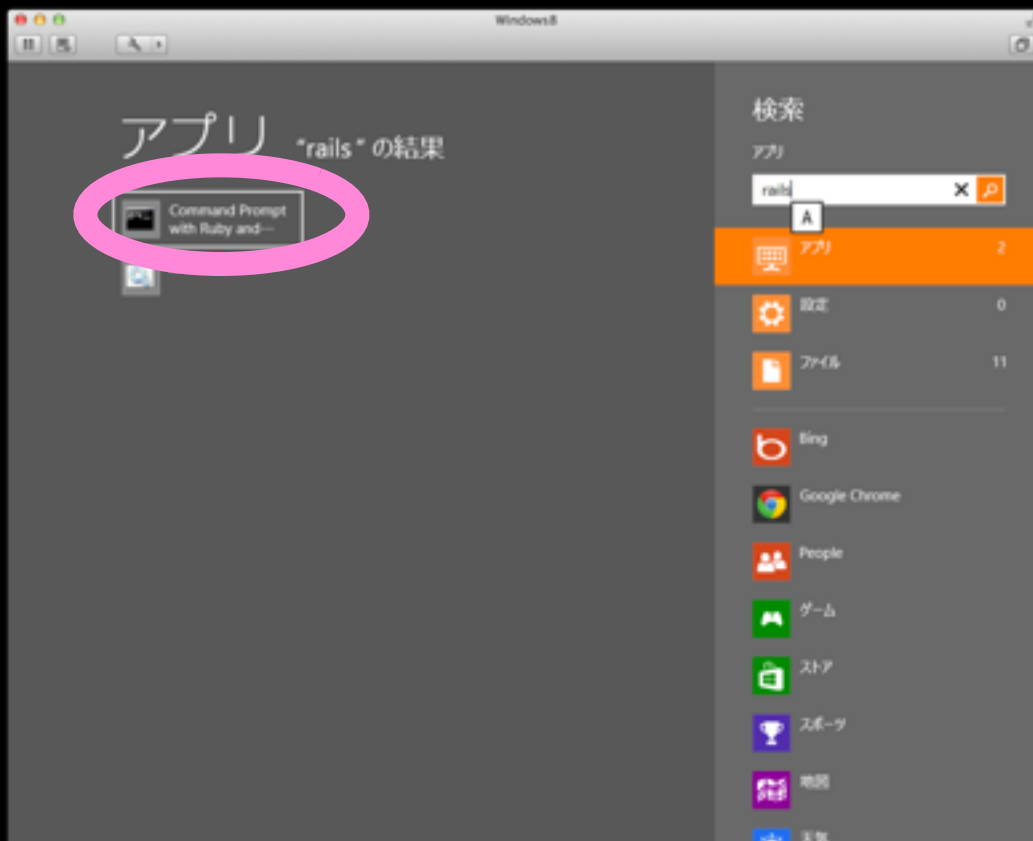
- 名前とemailを入力  
gitの設定で使われます。将来、この情報を公開する可能性があるので、公開されたくない場合はニックネームやダミーのメールアドレスでも大丈夫です。

# RailsInstaller (Windows 起動方法)

- ・ 起動する場合はメニューから  
以下を実行

「検索」から "Command Prompt with Ruby and Rails" を検索する  
または "Command Prompt with Ruby and Rails" アイコンをクリック

起動すると以下の画面が表示されます。



```
Command Prompt with Ruby and Rails

user.name: Kuniaki IGARASHI
user.email: igaiga@gmail.com
version: git version 1.7.9.msysgit.0

ruby:
bin: C:/RailsInstaller/Ruby1.9.2/bin/ruby.exe
version: ruby 1.9.3p125 (2012-02-16) [i386-mingw32]

rails:
bin: C:/RailsInstaller/Ruby1.9.2/bin/rails.bat
version: Rails 3.2.13

ssh:
public_key_location: C:\Users\Yigarashi/.ssh/id_rsa.pub
public_key_contents: ssh-rsa AAAAB3NzaC1yc2EAAAABIwAAAQEAuocq5GV8wcZ1V8X7zQFmdI
zGPLbTOSH+H0h2Zbj+puu/0nq1dMAY2WeDMLxLdCK9C09xhFUMrwzKj4KT3pbvk8KZyR4yGJvchKfKq6
PuN7t0IZ21/dIdLjA184P0qT00x8JNAPF6DYFuPewSax0er10IpBNRxDQWYB39as22bLRKfB5AIfp1i
eKfv2AUMx+MlgVH0vHNFzPmdZ/A5xM970FIiodMLA7fzcx04amaRLw0jEYwuSNwaSeZ9IWhbDZttOGi
fxSK6KqV6i/xU3jw09OLZ5+DBlgeYviPsjcfqPXvmovd/i5Nv37HMKWuFPwP8T9tPpW0Rr6jsF0zMIjv
Q== Kuniaki IGARASHI <igaiga@gmail.com>

C:\Sites>
```

# RailsInstaller (Mac 起動方法)

- **ターミナル.app**を起動すればOKです。  
**/アプリケーション/ユーティリティ/ターミナル.app**



# **VirtualBox Ubuntu image**

# VM(Virtual Machine)

**VM Linux  
別のPC**

**あなたのWindows or Mac**

**あなたのPCの中で  
別のPCを動かす技術**



# VM環境

**VM Linux  
別のPC**

**あなたのWindows or Mac**

**VM Linux 上でRubyを動かします。**

**(環境作成が容易だからです。)**

**そのかわり、マシンパワーは多めに必要です。**

# VirtualBox Ubuntu image

- Virtual Boxをインストールします。

<https://www.virtualbox.org/wiki/Downloads>

- Virtual Boxで動作するUbuntuイメージファイル(.vhd)を用意してあります。自分のマシンへコピーします。

<https://github.com/igaiga/hitotsubashi-ruby-2012>

- VirtualBoxセットアップ方法のページ

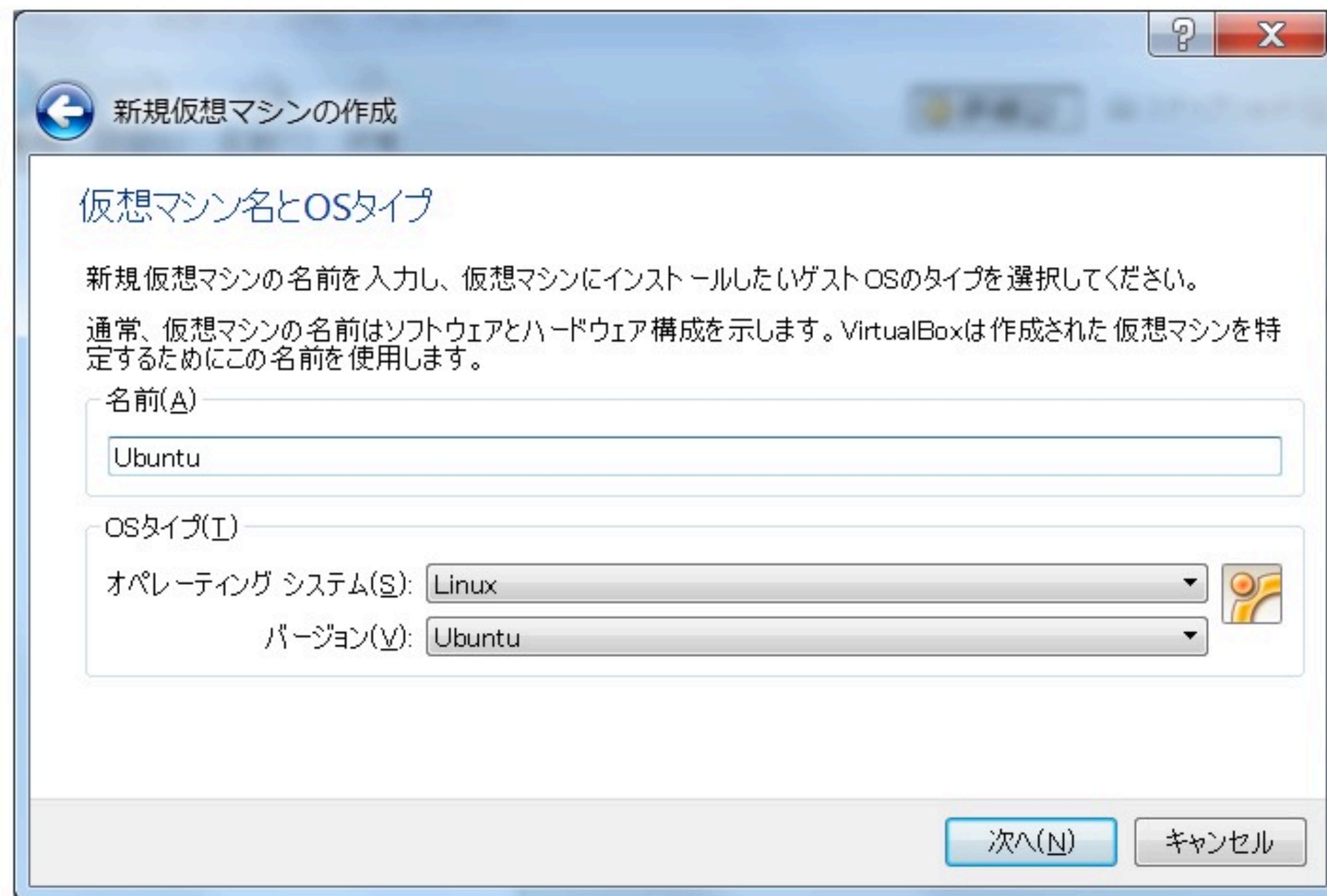
以下のURLを参考にセットアップしてください。

<http://www.ubuntulinux.jp/download/ja-remix-vhd>

次ページ、次々ページにポイントを貼ってあります。

## 仮想マシンの登録と起動

VirtualBoxを起動し、[新規]をクリックします。仮想マシン作成ウィザードが開くので、画面の指示に従って入力していきます。OSタイプは「Ubuntu」を選んで下さい。



新規仮想マシンの作成

### 仮想マシン名とOSタイプ

新規仮想マシンの名前を入力し、仮想マシンにインストールしたいゲストOSのタイプを選択してください。

通常、仮想マシンの名前はソフトウェアとハードウェア構成を示します。VirtualBoxは作成された仮想マシンを特定するためにこの名前を使用します。

名前(A)

Ubuntu

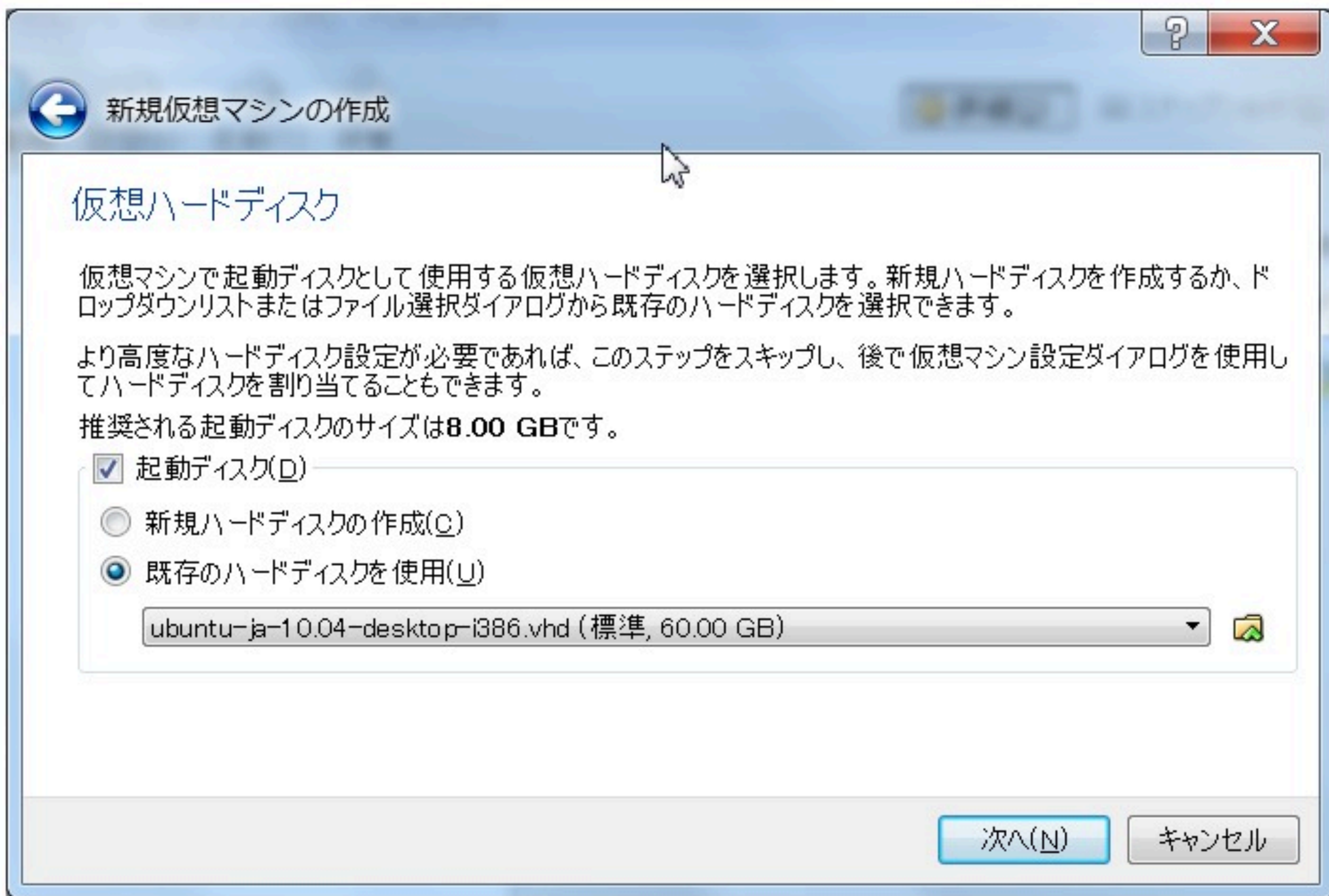
OSタイプ(I)

オペレーティング システム(S): Linux

バージョン(V): Ubuntu

次へ(N) キャンセル

[仮想ハードディスク]ダイアログでは、展開した仮想マシンイメージを選びます。



作成後、[起動]をクリックすると仮想マシンが起動します

# VirtualBox Ubuntu image Ruby環境起動方法

Ubuntuをダブルクリックして実行します。

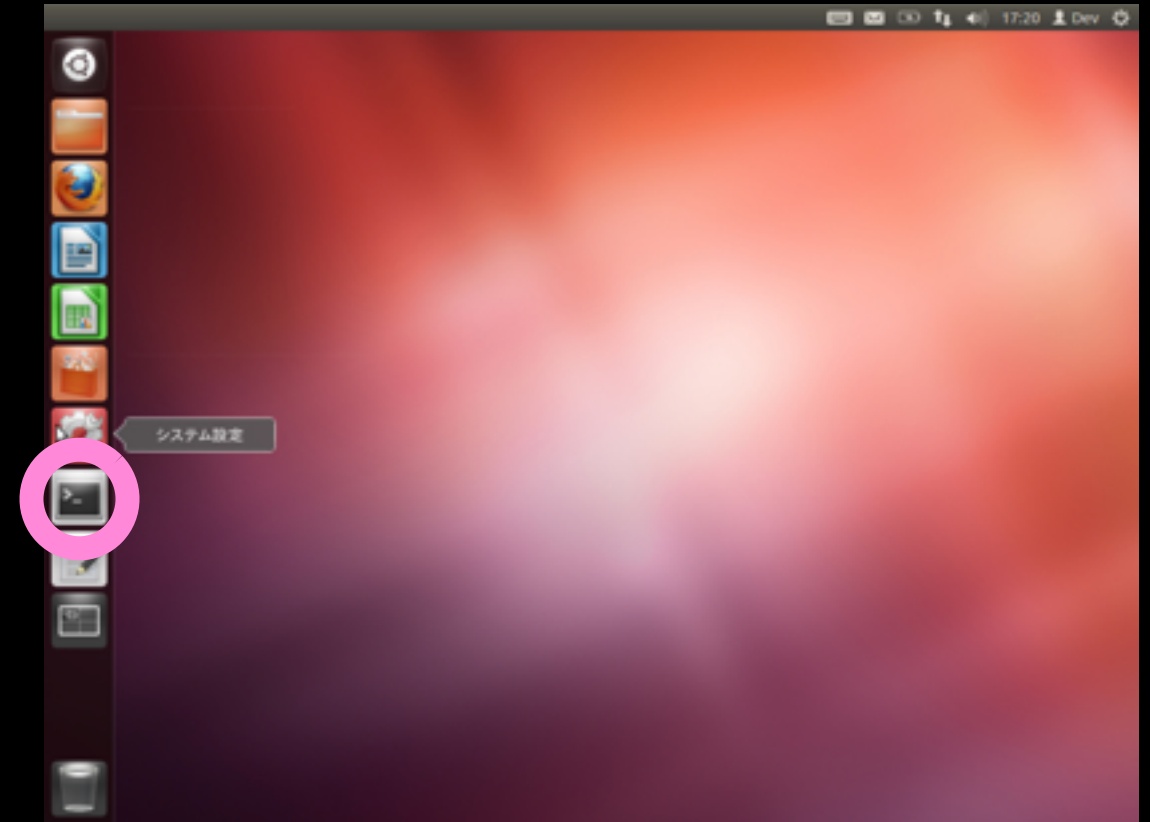


パスワード devdev を入力してログインします。

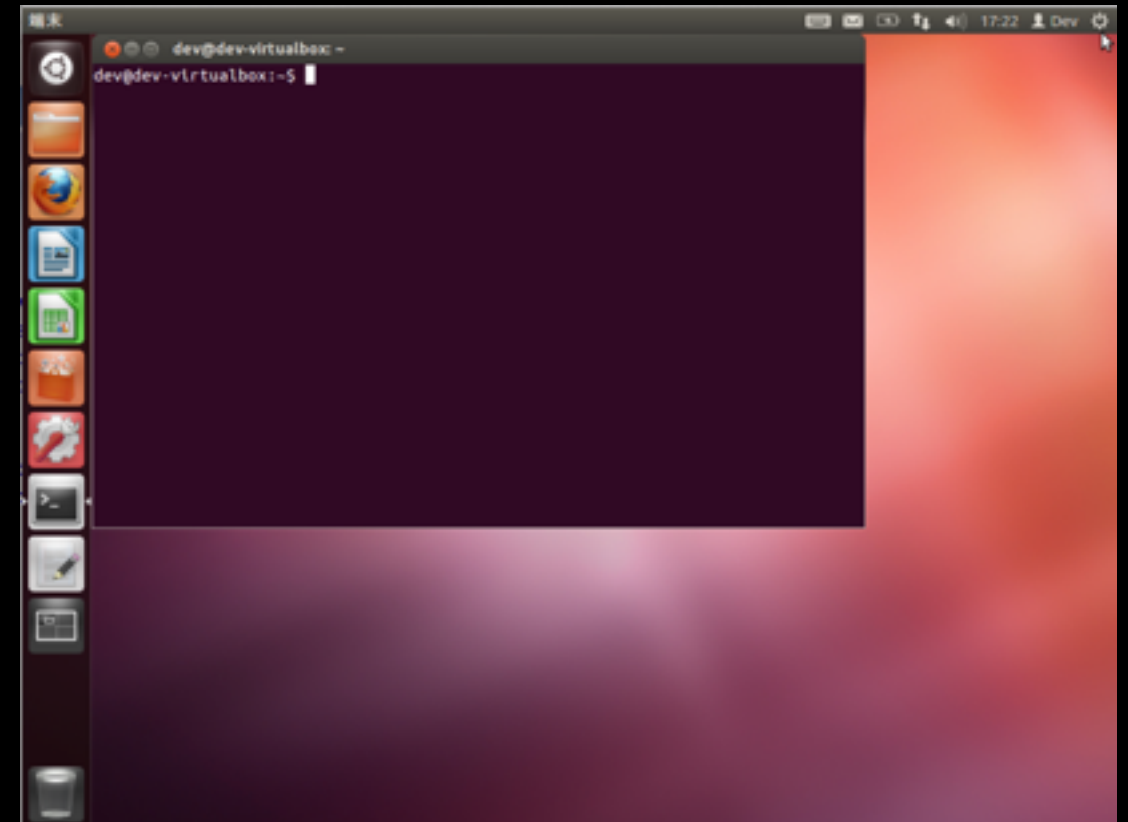


# VirtualBox Ubuntu image Ruby環境起動方法

「端末(Terminal)」を実行します。



端末を起動するとこのウィンドウが出ます。



# 補足資料



# 補足資料

## UbuntuでのRuby環境構築

apt 更新

```
$ sudo apt-get update
```

```
$ sudo apt-get upgrade
```

Rubyなど基本パック

```
$ sudo apt-get install build-essential openssl libreadline6 libreadline6-dev curl git-core zlib1g zlib1g-dev libssl-dev libyaml-dev  
libsqlite3-0 libsqlite3-dev sqlite3 libxml2-dev libxslt-dev autoconf libc6-dev ncurses-dev automake libtool bison subversion zsh  
vim nodejs
```

Ruby2.0.0 # <http://www.ruby-lang.org/ja/downloads/>

```
$ wget ftp://ftp.ruby-lang.org/pub/ruby/2.0/ruby-2.0.0-p0.tar.gz
```

```
$ tar xvzf ruby-2.0.0-p0.tar.gz
```

```
$ cd ruby-2.0.0-p0
```

```
$ ./configure
```

```
$ make
```

```
$ sudo make install
```

RVM # <https://rvm.io/rvm/install/>

```
$ curl -L get.rvm.io | bash -s stable
```

```
$ rvm list known
```

```
$ rvm install 2.0.0-p0
```

```
$ rvm use --default 2.0.0-p0
```

.bashrcに以下追加

```
#RVM
```

```
[[ -s "$HOME/.rvm/scripts/rvm" ]] && . "$HOME/.rvm/scripts/rvm"
```

```
PATH=$PATH:$HOME/.rvm/bin # Add RVM to PATH for scripting
```